

人まち結ぶ、
北九州芸術劇場の
情報誌「Q」

◎発行：(財)北九州市芸術文化振興財団

◎北九州芸術劇場

北九州市小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州内

TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588

<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>

10年目を迎えた
歌のつばさ―
わたしの青い鳥
2013

Q
40
vol. SPRING
2013



THE 10th
ANNIVERSARY

幸せを探して集う木、歌声と共に実る10周年。

さかのぼること10年前、今でこそ劇場オリジナルの市民参加企画として宝物のような作品となった「わたしの青い鳥」だが、初年度には産みの苦しみを味わっている。

「実は稽古初日に楽曲が最後まで出来上がってなかったんです」と苦笑いするのは、作詞を担当し舞台では朗読というかたちで参加者との時間を過ごしてきた能祖将夫プロデューサー。次の稽古までには次の曲が間に合うかどうか参加者には稽古の度に出来たての楽譜のコピーが配られていたという。まさにゼロから。大変ながらもみんな新しいものを創っていく過程は、勢いもあり楽しくもあった。その熱をもって創られたからだろうか。「わたしの青い鳥」の歌詞とメロディには、独特な力がある。これは、歌ってみなければ分からない。一曲、一節。目に見えない「歌のつばさ」に、本当に心が震えるのだ。

「何と言っても、メーテルリンクの原作の力と、長生淳さんの美しいメロディ。もう一つは合唱指導やピアノを担当するプロの力。皆さんこの作品に毎回新しいものを探り、物語に描かれている普遍的なテーマをどう深めて表現するか、絶えず新鮮に向き合ってくださっている。そして一番は、参加してくださる市民の皆さんの力。これは本当に大きいですね」と能祖。舞台では、合唱参加者や観客にインタビューすることで物語にリアルな人生が織り込まれていくが、そこに1年また1年と歳月が積み重なることで厚みが増す。小学生だった子が中学生になり、ソプラノパートを歌っていた男の子は声変わりして男声パートを歌えるようになった。成長を実感することもあれば、失ったものに気付くこともある。そこには、ごまかしようのない生の軌跡があり、だからこそ胸を打つのだ。1ヶ月半全15回というワークショップを通して人生を共有する喜びと驚き。「それは、定点観測のようなものかも。10周年を迎え、劇場オリジナルというより、すでに参加してくださっている皆さんのものになっている」と感慨ひとときの能祖プロデューサー。深化し続ける「青い鳥」の中に、今年はどうなドラマが加わるのか。ぜひ一度、舞台の上で、または客席で、その感動を体験してほしい。

♪探したいのよ、青い鳥 君と一緒に
♪また探さず、青い鳥 あなたと一緒に

初の夫婦参加♪
歌の力に魅せられて



しばた ひてお 和喜子さん
柴田秀夫さん 和喜子さん
(青い鳥歴：3年)

長男の嫁からの誘いがきっかけになり歌の好きな二人で参加した柴田さんご夫妻。秀夫さんは詩吟を習っているものの合唱は初体験。共通の趣味も初めてなら、夫婦での青い鳥参加は二人が初、と“初めて”尽くし。「散歩の時に歩きながらお手本CDを聴いて練習したり、楽譜を自分流に暗譜しやすいようにアレンジしたりもしました」と語る秀夫さんにに対し、初回から暗譜出来るほど歌には造詣の深い和喜子さん。「作品や先生の素晴らしい語り合う事はあっても、お互いあまり余計な口を挟まないよう気をつけているんですよ(笑)」とご夫婦ならではのエピソードも。そして、以前和喜子さんが顔に怪我をされた際は、歌に助けられた事もあるとか。「顔のリハビリにと思って歌ったら、体全部が元気がなった気がしたんです。全員で力の限り歌い上げると、毎回胸が熱くなって、涙が出そうにもなります」と顔き合っていました。

歌うことで“いま”を見つめる
青い鳥という羅針盤



ソプラノソロ・合唱指導
おもしろいこと
大森智子さん

「青い鳥の魅力は、何度歌っても追いつかないほど深い歌詞と美しいメロディ、その素晴らしいに尽きます」と語る大森さん。ワークショップ初日に楽曲が最後まで出来上がっていないという初年度、「届いたばかりの楽譜を見ては書かれた音楽に感動し、一方で公演までに指導を間に合わせなければ、という焦燥感と焦燥感が入り交じっていた」と振り返ります。それから10年、今感じるのは「歌い重ねることしかたどり着けない場所がある」という事。「毎年この作品に向き合い、同じ歌詞、同じメロディを歌うことで、否応なしに自分の“いま”が映し出される。私にとっては羅針盤のようなものかも知れません。今年は10年目だからこそ、これだとと変わらず真摯に対峙し、丁寧に音を紡いでいきたいです」。

幸せを呼ぶ！？

「青い鳥」着メロ♪

毎年参加した方の方に公開された人を呼んでいるという青い鳥の着メロ10周年を記念して、一般公開します。お気軽に自分の「いま」が映し出される。私にとっては羅針盤のようなものかも知れません。今年は10年目だからこそ、これだとと変わらず真摯に対峙し、丁寧に音を紡いでいきたいです。



※機種によってはダウンロードや設定がない場合があります。



THE 10th
ANNIVERSARY

時に優しく、時に厳しく。
歌で引き出すみんなの個性



指揮・合唱指導 樋本英一さん

プロとしての厳しい視点を持ちながら、市民の皆さんの力を最大限引き出そうとする愛ある指導で、毎年作品をさらなる高みへと導いてくれる樋本さん。当初は、年代や環境がさまざまな方々をどうすれば一つの方向に向けていけるか…随分悩んだこともあったとか。しかし、年数を重ねてリピーターの方と初参加の方がうまく作用し合い、全体のムードや合唱自体のベースが出来た事で、ふと一つの方向が見えてきたそう。「それは一言でいえば“みんな違って、みんないい”ということ。青い鳥最大の魅力は、合唱とインタビューのコラボによって出演者の人間性が浮き彫りになっていくところ。ただ音を追う歌ではなく、物語の持つ意味を表現できる歌を、そしてそうして表現する事の素晴らしさを感じて貰えるようなワークショップを今後も目指したいです」。

青い鳥最高齢！
歌は人生の生きがい



おおば ぶんこ
大庭文子さん
(青い鳥歴：8年)

歴代参加者中、最高齢88歳の大庭さん。幼い頃から歌が大好きであちこちの合唱団に参加するなど、歌は身近なもの。「でも主人がいた頃は、いつも傍にいたい外に出かける事も少なくて(笑)。主人が亡くなった後、青い鳥にも参加し始めました」。昔から大勢で賑やかに過ごす事も好きだったという大庭さんにとって、青い鳥は元気の源にもなっているよう。「大好きなワインを飲みながら、なじみの方々とお食事するのも楽しい。歌うとお腹が空しく、ご飯が美味しく、と微笑みます。また趣味で俳句や書もたしなまれ、青い鳥を詠んだ句も。「歌は生きがい。足が丈夫なうちはいろんな所に出かけて青い鳥にも参加したい。その為に体も大事にしています」と力強く語ってくれました。

青い鳥が繋いだ、
思い出の絆



かわかみ けいこ
川上慶子さん
(青い鳥歴：4年)

歌が大好きだった今は亡き祖母の千代子さんと参加されていた慶子さん。思い出話を探ると、「車で一緒に旅行に行く時CDをかけながら歌っていて、夢中になりすぎて道を間違えたり、おばあちゃんが寝て“トントントント”と歌詞の一節を歌っていたこともありました(笑)」。高齢だった千代子さんは「今年で最後」と言いながらも3年連続で参加。「4年目は車椅子になって諦めかけたんですが、仲良しだった参加者の方やスタッフの方が誘ってくださって。体がきつくとでも行くと言って、行けば人前だからとしゃんとする。歌っている時は本当にすぐ元気で、歌ってすごいなあとしみじみ思いました」。入院された時には「今年は行けるかねえ」とぼつり。「最期まで“また参加したい”と言っていて、青い鳥の存在は本当に大きかったです。そんな機会をもらえて感謝しています」。



家族皆でお祭り騒ぎ！
客席から見つめる青い鳥の魅力

なかむら のぶはる
中村伸治さん (青い鳥歴：2年)

2年前から奥様のお香さんが参加し、昨年は息子の耕太さんに加わって「年一回の大イベントに我が家はお祭り騒ぎ」と語る伸治さん。壁に壁集チラシが貼られ、カレンダーには練習日時が書き込まれ、ふたりで歌を口ずさむ。そうして迎えた本番では、控え目な性格の耕太さんが大声で歌う姿に成長を感じ、「幅広い世代の方々と接して、いい社会勉強させて貰えたようです」と感慨深げ。また観客として舞台を見つめる中でご自身も影響を受け、取引先の結婚式でスピーチを依頼された際「身近にある小さな幸せを見失わないで」と、青い鳥をテーマにお話されたそう。「舞台の皆さんにも客席の私たちにも、自分を見つめ直す機会をくれる、素敵な作品だと思います」。



歌が大好き♪
青い鳥のホープ！

おかもと はなび
岡本英那美ちゃん
(青い鳥歴：3年)

小学3年生の時に母さんと初めて参加した英那美ちゃん。とにかく歌が大好きで、翌年からは子育ての都合でお母さんが参加できなくなっても一人で参加。お友達も増え、青い鳥に参加するために宿題も頑張っているとか。「口を思いっきり開ける顔の準備体操も楽しいし、教えてくれる大森先生が大好き！ピアノの先生も憧れて、あんな風に弾けるようになりたい」とキラキラした笑顔で語ります。家でも青い鳥の絵本を見ながら歌い、ワークショップが近づく頃にはお風呂でも歌い飛ばし。今では4歳下の妹さんも全曲を覚えていて、妹さんが3年生になったら母娘3人で参加出来るのを、今から楽しみにしているそうです。

青い鳥がコウノトリ!?
毎年開く幸せの扉



にしもと てるひこ
西本輝彦さん
(青い鳥歴：4年)

「参加する度に自分の状況が変わっているの、心に響く歌やシーンも変わっていくんです」と語る西本さん。2度目に参加した時には客席に当時恋人になる前だったという奥さんの姿があり、3度目は幸せいっぱいの新婚ほやほや、そして4度目は奥さんが妊娠中だったそう。「毎年インタビューの答えを考えるのも楽しめて、4度目の時は“大金持ちになったか?”の問いに“タイムマシンを買って未来に行き、赤ちゃんと会う”と本番で子どもが出来た事を電撃発表したんです(笑)」。会場からは「おめでとう」の拍手が湧き、まさに生の舞台らしいひとコマになったとか。その後11月に生まれた男の子に、作中のナレーションに因んで“朝陽”と命名。毎年新たな幸せの扉を開き、「この舞台に出ようになって、日常の些細な幸せにも気づくようになりました」とも語ってくれました。

10年目の合唱物語「わたしの青い鳥」思い出ルー
探そうよ、幸せの青い鳥。

「その鳥を捕まえれば、人は幸せになるという。幸せの青い鳥—」
その鳥と一緒にいれば、人は幸せになるという。幸せの青い鳥—

♪わたしは朝日の赤、これから生まれ子供たちは、これから見る朝日だからあきらめず希望をこめて歌おう

青い鳥皆勤賞!
共に歩んだ9年間

しんたい ほうこ
新竹優子さん
(青い鳥歴：9年)

9年間皆勤賞の新竹さん。「思えばあつという間だったと思いますが、まったく飽きなくて毎年違う感動がありました。宝物もいっぱい」と、コピーを貼り合わせて使っていたという初年度の楽譜やチラシなどを見せてくれました。「とても一番の宝物は何と言っても人との出会いです。作品自体が素晴らしいのはもちろんのこと、先生方やスタッフの皆さん、そして「青い鳥」に引き寄せられてくる“みんな違って、みんないい”参加者の一人一人が最高です!」。自分に自信が持てず「本当の自分を見つけた」と思っていたという9年前。歌う度に一枚一枚殻を脱いできた結果、「今の私があるのはこの作品のおかげ、と言えるくらいかえがえのないもの。一度は客席で観てみたいけど、舞台の上に居ない自分は考えられないので、分身して両方体験したいですね(笑)」と笑顔で語ってくれました。



感動の体験を子どもにも—
歌から始まる新たな一歩



まえだ しょうこ 穂のか
前田杏子さん 穂葉ちゃん
(青い鳥歴：1年)

昨年3月に北九州に引っ越してきたばかりの前田さん母娘。中学時代に合唱で感動を体験した杏子さんは「娘にもそんな体験をして欲しい」と青い鳥と一緒に参加する事を決められたそうです。先生たちの“本気”が伝わってくる熱い稽古や本番を経て、「楽しんでもたかな…?」と心配していた杏子さんに、穂葉ちゃんは「来年も参加したい」と自ら宣言。青い鳥でも新しい学校でもお友達が増え、ずいぶん明るくなったそう。「歌詞にもありますが、子どもには持つて生まれた何かが必ずあって、それを輝かせるのをそっと見守るのが親の仕事だと思っています。青い鳥を通してその事を再確認出来たし、参加して本当によかったです」。

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画
合唱物語「わたしの青い鳥2013」コーラスワークショップ

プロの講師陣の指導のもと、およそ1か月半をかけて、全15回のコーラスWS&本番(公演)を市民の皆さんと一緒に創り上げていきます。楽譜が読めなくても、合唱初体験の方でも大丈夫。ふるってご参加ください!

日程	5/6	6/1	7/1	8/1	14/5	15/5	21/5	22/5	28/5	29/5	5/6	6/6	12/6	13/6	14/6
13:00~17:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18:00~21:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

【参加資格】歌うことの好きな小学3年生以上の老若男女で全ての日程に意欲的に参加できる方

【練習場所】北九州芸術劇場
【参加費】¥3000 ※ワークショップ初回に、受付にてお支払いください。

■応募方法
所定の応募用紙(劇場HPよりダウンロード)に必要事項を記入し写真を貼付の上、郵送でお申込みください。

■お申込み・お問合せ
〒803-0812 北九州小倉北区室町1-1-1
北九州芸術劇場「わたしの青い鳥」係 TEL.093-562-2620 (担当:高橋・吉浦)

公演情報

北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画
合唱物語「わたしの青い鳥2013」



○原作 メーテルリンク「青い鳥」
○作曲 柴生淳
○作詞 合唱「ワークショップを受けた市民の皆さん」
指揮:樋本英一
ソプラノソロ:大森智子(特別要員)
ピアノ:白石光雄
ナレーション:能登将夫

●大人¥1500、子ども(3歳~小学生)¥1000
※全席自由・前席共通 ※2歳以下入場不可

○一般発売 5/19日

平成25年度 第43回北九州ファミリー劇場
一角笛シルエット劇場
「やさしいライオン」「つのぶえのうた」



毎年恒例で愛され続けている、幼稚園・保育園世代の子どもたちに向けた、可愛らしい人形たちによって描かれる幻想的で鮮やかな影絵の世界。

●子ども¥900、大人¥1100、親子¥1700
※当日各¥300増 ※子ども・親子の「子ども」は、3歳以上中学生以下 ※2歳以下観覧は無料

○一般発売 4/19日

STAGE PREVIEW

シティボーイズミックス PRESENTS
「西瓜割の棒、あなたたちの春に、桜の下ではじめる準備を」



シティボーイズファンの期待を決して裏切らない絶大ステージが6年ぶりに九州上陸!作・演出に、第37回岸田國士戯曲賞、第21回伊藤整文学賞を受賞した宮沢章夫を迎え、よりディープに、より過激に進化したラジカルなコントをお届けします。

○好評発売中

マシン日記



初演から16年経った今なお、不変的な愛のかたちを描いた松尾スズキの代表作が新キャストにより再演。過激な暴力性や差別を笑いのまな板に乗せる攻撃性、生きることに切ない覚悟などが、見事に融和した傑作をお見逃しなく。

○好評発売中

3軒茶屋婦人会「ブライダル」



五十路を超えた男3人が、常識をかなり捨てて「女」に取り組むユニット「3軒茶屋婦人会」。第5回公演は結婚、仕事、友情にもがく大人の独身女性たちの恋と人生の物語。ウェディングドレスを着ることが出来るのは3人のうち誰なのか?

○好評発売中

北九州芸術劇場 + 市民共同リーディング

5つの街の話

この街に暮らした“人の記憶”を“街の記憶”として繋いでいく。

～Re:北九州の記憶～



小倉

門司

戸畑

3月2日・3日、「5つの街の話 ～Re:北九州の記憶～」というリーディング公演が上演された。北九州という街を舞台に、演劇的手法を用いて“人の記憶”を“街の記憶”として次世代へ継承していくことを目的にスタートした北九州芸術劇場の新事業だ。

写真提供:中山謙、豊島寛

若松 僕は役者として劇団に入り5年になりますが、この事業に参加して、戯曲を書くことがとても楽しく、書く意欲が湧いてきました。役者を続けながらも作家としての活動も続けたいです。

塩津順子

劇団「のこされ劇場」所属

八幡 作家の皆さんは、この事業の今後と自身の演劇活動の展開について、思うことがありますか？

「北九州の記憶」と自身のこれから。

井生 この試みは、個人の記録ではなく、聞いた記憶をそのまま戯曲に書いても意味は無いんです。作家として一つの素材を扱うわけだから、聞いた話に入り込みすぎず、一度ひっくり返してみようとか、少し距離を置いてみて、一つのドラマとして成立させる。つまり、個人の記憶の話からどれだけ普遍性のあるセリフを書いていくか、という大変な作業。とても勉強になったでしょうね。



撮影:木寺一郎



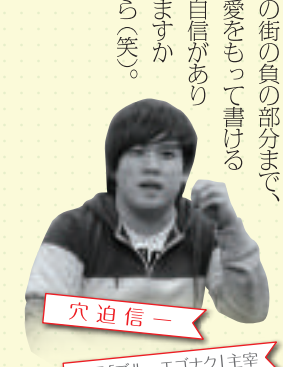
撮影:木寺一郎

鶴岡 私は短編しか書いたことがないので、長編を一本、形にしたいと思っています。劇団に入って約1年、そのうち私の書いた台本を上演してもらえようになりたいですね。

鶴岡秋子

演劇ユニット「さかか公団」代表

藤本 僕の劇団は数年前から脚本を使わず、決まった設定に基づいて役者とテキストセッションしながら作品づくりをしています。八人の話から普遍的な何かが見えてこないだろうか」と模索を始めたところ、今回のお話をいただいたんです。実際に手掛けてみると、インタビュは難しいけれど、ご年配の方から自分に無いものを頂いて作品をつくるという作業を続けていきたいと思っています。



穴迫信一

劇団「ブルーエゴナク」主宰

井生 リーディング公演最終、取材をしたご年配の方が登場し自らの記憶を語る場面は、今まで関わった作品の中で一番感動しました。普段は芝



撮影:木寺一郎

穴迫 普段、戯曲を書く時は演出もやっているの、一つのモチーフが先にあって、伏線や展開、終わり方は考えず頭の中に浮かぶシーンを瞬間的に覚えていくような書き方をしています。今回は役者として出演して、これまでに真逆の書き方にチャレンジしたという発見がありました。

脇内 若い世代の役者は現代劇や抽象的な作品を演じることが多く、今回のような過去を振り返る作品、しかもその過去を実際に体験した人が観客として舞台を観るという場はあまりありませんでした。今回は、役者としても出演して、こういう作品を演じることで役者も色々なことを吸収し成長できる部分もあると思います。

井生 北九州芸術劇場が誕生して今年で10年、これまでリーディング公演はたくさん上演されましたが、今回の公演は劇場に新しい観客を呼んでくれたと思います。この事業が、若手の演劇人たちがご年配の方々と手を繋いでくれた。これが劇場の果たすべき役割のひとつではないでしょうか。そして、これからまた芝居って

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場

ナイロン100℃ 40th SESSION 「わが間」

今年で結成20周年を迎えるナイロン100℃。2008年に上演され、「文句なしの最高傑作」と圧倒的な好評を博した「わが間」、待望の再演。田舎の日本家屋を舞台に、愛と孤独を描くケラリーノ・サンドロヴィッチ版「三人姉妹」を、オリジナルキャストで上演します。

中劇場	7/27	7/28
13:00	●	●
18:00	●	●

○作・演出 ケラリーノ・サンドロヴィッチ
○出演 大山イヌコ、峯村リエ、みのすけ、三宅弘城、大倉孝二、松永玲子、長田奈麻、廣川三憲、喜安浩平、吉増裕史、菅戸麻衣 / 岡田義徳、坂井真紀、長谷川朝晴

●¥5500

○会員先行 5/11(出) >>P.09へ ○一般発売 5/19(日)

リバーウォーク北九州10周年 北九州芸術劇場×北九州市立美術館 切り裂かれたキャンパス～「マネとマネ夫人像」をめぐるって

北九州市立美術館が所蔵する絵画「マネとマネ夫人像」に隠された秘密とは？ドガが親友マネ夫妻を描いたこの作品。なぜかキャンパスの右側が切り裂かれている。あたかも夫人の顔を消去するように。劇場×美術館が贈る歴史的絵画をめぐる推理演劇。実物の絵画を鑑賞しながらのお芝居をお楽しみください。

北九州市立美術館分館 (リバーウォーク北九州5階)	6/15	6/16	6/22	6/23
13:00	●	●	●	●
16:00	●	●	●	●

○作・演出 泊篤志(飛ぶ劇場)
○出演 内山ナオミ、寺田剛史、木村健二 (以上すべて飛ぶ劇場)

●¥1000 ※日時指定・全席自由 ※当日¥200増

○一般発売 4/12(金)

LIVE POT SUNEN 2013 「P+」

作・演出・出演を全て一人で手掛ける、小林賢太郎のソロパフォーマンス【ポツン】が北九州初登場！パントマイム、マジック、映像などを駆使した斬新な手法と洗練された笑い、おかしくて美しい、少し不思議な小林賢太郎ワールドへようこそ。

中劇場	6/14	6/15	6/16
13:00	●	●	●
14:00	●	●	●
18:00	●	●	●
19:00	●	●	●

○作・演出・出演 小林賢太郎

●¥6000

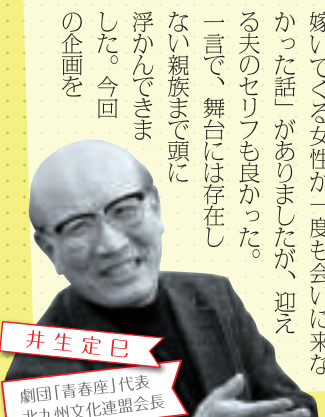
○会員先行 4/6(出) >>P.09へ ○一般発売 4/14(日) 購入枚数制限あり、お一人様1公演のみ4枚まで

ひとつのセリフから 記憶の1ページを開く

「地域のコミュニティが希薄化した現代、さらに東日本震災を経て、人々の営みの記憶が忘れ去られ、消えつつあることに危機感を覚えたんです」と語る館長の津村卓。「たとえば街の人口などのデータや歴史書といった公的な“記録”ではなく、その街に暮らす人々の“記憶”を残していかなければ、と。そして、記憶そのままのドキュメンタリーではなく、記憶を戯曲化し、演劇という媒体に置き換えて伝えることが、公共劇場のやるべき事業だと思いました。この公演を観て、ひとつのセリフから当時の街が見え、自分自身の記憶の1ページを開けてもらえたなら、演劇にした意義があると思います」

かくして2012年の春、市内に暮らす高齢者の方々へのインタビューが始まった。記憶を聞き取るのは地元の若手の作家5名。高齢者から語られるのは、北九州市が誕生する前の旧日市(門司市、小倉市、戸畑市、八幡市、若松市)当時の記憶。一人一人の記憶の海から各作家が拾い上げたエピソードを結編の戯曲に書き起こし、オムニバススタイルのリーディング公演がこのたび上演された。

Re: Kitakyushu no KIOKU



井生定巳

劇団「青春座」代表 北九州文化連盟会長

まずは、本日の公演を観望としてご覧いただいた井生さんの感想をお聞かせください。

井生 今日は久しぶりに、舞台というものを素直に楽しく観ることができました。普段はつい斜に構えてしまっていて(笑)。今は、とても爽やかな気分です。萬開けの防空壕のシーンは良かったですね。その後、オムニバス形式で展開していく数々の記憶の中に、結婚披露宴日まで半年間、嫁いでくる女性が一度も会いに来なかった話がありましたが、迎える夫のセリフも良かった。一言、舞台には存在しない親族や、頭に浮かんでしまっている、今回の企画を。

井生 今、ご年配の方々に向った話を一度自分の中に吸収し、イメージをふくらませて戯曲を書いた中で、肉声の力を痛感しました。同じ話でも、文字で読むのと、ご本人が語るのでは、伝わり方も受け止め方も全然違う。その方の経験や肉声で聞く、ことが重要なのだか。一方、肉声そのままだと聞かせることにモラルはあると思うけれども、限られた時間の中で個人の記憶を多くの観客に伝える手段として、戯曲に変換することに、意味があると感じました。

藤本 リーディング公演最終、取材をしたご年配の方が登場し自らの記憶を語る場面は、今まで関わった作品の中で一番感動しました。普段は芝

北九州に暮らす人々・若手の作家・劇場、三者の交流がなければ実現しなかった

今回、若手の作家たちの短編戯曲を一つにまとめ、演出を手掛けたのは、劇場のこけら落とし公演の演出や、演劇人育成のためのワークショップを行うなど、北九州に縁の深い、南河内万歳一座の内藤裕敬氏。「戯曲化とは」「どうすれば演劇的になるのか」といった内藤氏からの指南を受け、作家たちが10回20回と台本を書き直すうち、記憶の物語は演劇作品へと形を変えていった。津村はこうも語る。「若手の作家を起用した理由は3つあります。高齢者の方々の記憶が若い世代にはどう映り、戯曲としてどう成立するかを確かめること。そして世代を超えた交流。最後に若手の作家に育ってほしいという思いがありました。今回、彼らが台本とどこん向き合い、良い面も悪い面も含め、一応の手応えを感じることが出来ました。多くの方々にご協力いただき、またご迷惑もおかけしたことを、改めてお詫言するとともに、皆様への感謝の気持ちでいっぱいです」

北九州に暮らす人々と地域の若手の作家、そして劇場。記憶を通じた三者の交流の場となるこの事業を今後も継続し、地域や演劇の隠れた魅力と可能性を探っていきたい。

座談会

“記憶”を“戯曲”にした 劇作家たち

「5つの街の話 ～Re:北九州の記憶～」リーディング公演の初演終了後におこなわれた座談会。本作品の聞き取り取材から台本執筆まで関わった若手作家5名が、北九州で長きにわたり演劇をおこなっている「青春座」代表の井生定巳氏と語り合った。

文: 塩田 桂子



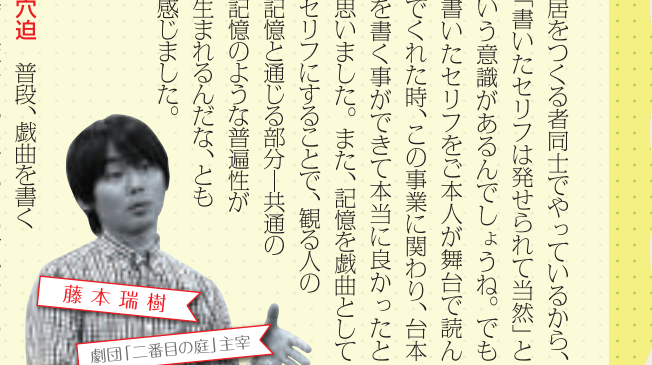
撮影:木寺一郎



脇内圭介

劇団「飛ぶ劇場」所属 演劇ユニット「ワンチャンあるで」主宰

井生 「記憶」を戯曲に書き起こす時に、内藤さんからは常に「戯曲で遊べ」と言われていました。私はずっと「遊ぶ」という意味がずっと分からなくて。たぶんそれは先ほど出した「結婚相手の女性が半年間会いに来なかった話」も、そういうこともあるんだという驚きと発見だけで聞いていたんです。それを突き詰めていって、半生も来なかったのか、ということ、聞いてなるまで目の前で発展させていくことができなかった。戯曲で遊ぶ、とはそういうことなんだって、ほかの方の戯曲を読んだ分かります。



藤本瑞樹

劇団「二番目の戯」主宰

穴迫 普段、戯曲を書く時は演出もやっているの、一つのモチーフが先にあって、伏線や展開、終わり方は考えず頭の中に浮かぶシーンを瞬間的に覚えていくような書き方をしています。今回は役者として出演して、これまでに真逆の書き方にチャレンジしたという発見がありました。

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場

ハイバイ 10周年記念ツアー「て」

「ある女」で第57回岸田國士戯曲賞を受賞した、若井秀人率いるハイバイの代表作「て」が、ロンドンでのリーディング公演を経て、再び北九州に！若井の実体験をベースに、家族間コミュニケーションの乖離をハイバイらしい笑いでまとめた自伝的作品。

小劇場	6/11	6/12	6/13
19:00	★	●	●

○作・演出 若井秀人
○出演 若井秀人、上田進、永井若葉、平原テツ、青野竜平、奥田洋平、佐久間麻由、髙橋周平、堀川亮、小川和子、角田光博
★若井秀人によるアフタートークあり ※開場は開演の20分前 ※日時指定・全席自由・整理券制

●¥3000、学生¥2500(当日共通・要学生証提示)
※日時指定・全席自由・整理券制

○会員先行 3/30(出) >>P.09へ ○一般発売 4/13(出)

イクウメ「獣の柱 まとめ*図書館の人生」

数々の演劇賞を受賞し続け、研ぎ澄まされた舞台にハマル人続出のイクウメの世界。今作は、見る者に何とも言えない幸福感をもたらす奇妙な限りの破片を拾った少年の話「獣の柱」(2008)をエピソードの1つに含む、長編SF年代記をお送りします。

中劇場	6/9
14:00	●

○作・演出 前川知大
○出演 浜田信也、盛隆二、若本幸子、伊勢佳世、森下創、大塚人衛、加茂香子、安井順平 / 池田成志

●¥4200 ※当日¥200増

○一般発売 3/24(日)

木の上の軍隊

2010年に他界した日本を代表する劇作家、井上ひさしの幻の作品を上演！沖縄の孤島で、終戦を知らずに潜伏していた2人の日本兵の実話を元に、蓬萊電太、栗山民也が新たな命を吹き込みます。主演・藤原竜也で贈る井上ひさしに捧げるオマージュ。

大ホール	6/1	6/2
13:00	●	●

○原案 井上ひさし ○作 蓬萊電太
○演出 栗山民也
○出演 藤原竜也、山西輝平、片平なぎさ
●S席¥8500、A席¥5500、B席¥3000

○一般発売 3/31(日)

まち∞人
60年間、北九州を定点観測。

今、絶対にこの街の姿を撮らなければ…

「ああ、住み慣れた街が壊されていく…」昭和28年、当時15歳だった中山肇さんは、自分の生まれ育った街が開発の名のもとに変わっていく姿を目の当たりにして衝撃を受ける。折しも高度経済成長期、輸送力の増強を目的に当時の国鉄や国道の整備が急ピッチで進められていた。そんな流れで中山さんが住んでいた長浜と近隣の200軒余りの民家が立ち退きの対象に。「二つあったお寺も含めていっぺんに、ですよ。学校に通う道すがら街があっという間に様変わりするのを見て、これは世の中が変わるぞ、と思ったんです」と中山さん。壊されてしまえば、今のこの街の姿は永遠に失われてしまう…「何とかして残さない」と思い立ち、ちょうど15歳の誕生日に買ってもらったカメラを手に街の写真を撮り始めた。高校では写真部に入り、撮り方や現像の仕方などを学びつつ撮り続けた。卒業して1年経った頃には、現在の室町にあった小倉駅が700m東の現在地に移転。これからますます世の中は変わる一予感確信に変わり、「絶対に今のこの街の姿を撮らなければ!」とやる気に火がついた。毎日あちこち撮りまくる中山さんを見て、「フィルムがもったいない」と揶揄する人も多かったという。だが、10年、20年と経つにつれ、街はどんどん変わっていく。撮影したい場所は尽きることが無かった。



石炭積み出し港：写真上(昭和31年5月) / 写真下(現在)



木町市場と県住の間：写真上(昭和56年9月) / 写真下(現在)

変わりゆく街並みをありのままに写す

大きな街の変化を「化けた」と中山さんは言う。「化けた後で、あの時撮っておけばよかった」って思っても遅いから、他人から見れば無駄な写真もとにかく撮っておくんです。そういう風景が化けた時は、宝くじでも当たったような気持ちになります。しかしその気持ちと相反して、昔のまま変わらないでほしいという思いも実は強い。そんな中山さんのこだわりは、同じアングル、同じ位置から写真を撮ること。それは、変化を過剰に演出しないという信念の表れだ。ただありのままに、変わりゆく街並みを定点観測する。何百カ所と撮影を重ねる中では、同じ位置から撮ろうとすると高架などが目隠ししてしまうこともあったが、それもそのまま写し撮った。あまりに変わってしまい、以前撮影した場所を特定できなくなることもあった。当地の人に昔の写真を見せてもわからず、人の記憶の曖昧さを痛感することもしばしば。10年ほど前から始めた写真展では、訪れる人にそんな撮影エピソードを話し、今ではそれを楽しみにしている人も居るという。「だいたい私は何でも三日坊主なんだけど」と笑うが、撮り続けて今年の5月で何と60年。75歳の今でも天気の良い日にはほぼ毎日、撮影に出かけている。続けること。積み重ねていくこと。中山さんの写真と姿を見ていると、何か敬虔な気持ちがわき上がってくる。

なかやま はじめ
中山 肇さん
◎昭和13年旧小倉市生まれ。今年2月に12回目を数えた写真展「変わりゆく我が街北九州」はリバーウォーク北九州4階「朝日さん広場」で年2回開催中。

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場
KITAHOKU THEATRE CENTER

月猫えほん音楽会2013



中劇場	8/1
14:00	●

○演出 吉澤耕一 ○企画・構成 能祖将夫
○出演 佐山雅弘(ジャズ猫)、保亜美(白猫)、本多愛也(マイム猫) 能祖将夫(読み猫)
●大人¥2500、子ども(中学生以下)¥1500、親子¥3500
※4歳未満入場不可 ※13:00より、猫に変身できるフェイスペインティング開始

◎会員先行 5/18(出) >>P.09へ ◎一般発売 5/26(日)

ウィンド〜風〜
"Wind" Theatre Madam Bach



創造工房	7/20	7/21
11:00	●	●
15:00	●	●

○出演 シアターマダムバッハ(fromデンマーク)
●大人¥2500、子ども(18歳未満)¥1000
※日時指定・全席自由 ※2歳未満入場不可

空気を震わせる白い帆や薄いビニール、楽しいリズムや楽器を用いた演劇的なコラージュで“風”を豊かに表現。穏やかな夏のそよ風から荒れ狂う風まで、小さな子どもたちをさまざまな“風”と出会う旅に連れて行ってくれます。

小学校入学前の小さなお子さまも楽しめる、質の高い海外作品を今年も上演します！
1日で2演目ご覧いただけるお得なセット券(大人¥3500、子ども(18歳未満)¥1500 ※各10セット限定・劇場にて前売のみ取扱)も発売。詳細は劇場HPをご覧ください。TEL.093-562-2655

◎会員先行 5/11(出) >>P.09へ ◎一般発売 5/19(日)

スティックマン
"Stick Man" Theater salz + pfeffer



小劇場	7/20	7/21
13:00	●	●

○出演 シアターサルツ+プフェアー(fromドイツ)
●大人¥2500、子ども(18歳未満)¥1000
※日時指定・全席自由 ※4歳未満入場不可

不幸な出来事により家族と引き離されてしまったスティックマン。危険にあふれた外の世界では、犬の遊び道具になったり火にくべられることも!愛する家族の元へ戻るため、スティックマンの冒険が始まります。家族と離れる辛さ、希望を失わないことの大切さを描いた物語。ピアノ、フルート、ファゴットの生演奏にのせてお届けします。

◎シティバイク

競輪発祥の地でもある北九州、そしてエコで注目される自転車。

3年前から始まった電動自転車を使ったサイクルシェア。都市部の中心地域を訪れた市民などに「快適な街中の移動環境」を提供する新しい交通システム。

【お試し利用】1日/¥500
*月間利用も可能。詳細はお問合せ。
借りた時から23:59まで乗り放題。

電動アシスト自転車はどきどきスィスイ♪市の花「ひまわり」の色は特注！

サイクルステーションは小倉都心部7箇所、八幡東田地区に3箇所！

有人ステーションでワンデーパスポートを発行

- JR小倉駅北口 10:00～17:30
- 北九州市役所 10:00～17:30(平日のみ)

ワンデーパスポート

◎JOYINT門司港

北九州市の観光地区「門司港レトロ」で、電動自転車を貸出。GWは利用者がかなり多くなるのでご注意を！

チャリめぐりその参

門司港～下関

海風であおられて自転車が海へ落ちちゃったことも…。

下関へも関門トンネル人道で、片道徒歩10分！

トンネル内は歩道なので自転車は押して歩きましょう！

トンネルを出て自転車で5分、唐戸市場へ到着！

お散歩ぱんち

「チャリめぐり」
春ウララ～♪
暖かくなってきてなんだか気分も軽やかになる(気がする)今日この頃。
今回は北九州市制50周年にちなんで、市役所から50キロは無理なので約5キロ圏内周辺をとっても便利でエコなレンタルサイクルを利用して、春を感じられるスポット探しにチャリ散歩してきました～

和布刈神社のすぐ上に関門橋が!!

チャリめぐりそのき

夜宮公園

「花菖蒲」で有名な夜宮公園。「桜」の季節も楽しめます。夜宮池から慰霊塔の広場を通る園路沿いが見事らしい！

弓道場近くにある「梅」が満開でした！

チャリめぐりその参

手向山公園

春は桜が満開に！

佐々木小次郎の碑 宮本武蔵の碑

〈探照灯台座跡〉
夜間の敵艦侵入の監視のため設置。円形のセメント部分に地名が刻まれている。

北九州地方第一の名碑と言われる宮本武蔵と佐々木小次郎記念碑があります。こちらも展望台のある広場に桜の木がいっぱいありました！下関方面の眺望も最高です。

タウンモバイルネットワーク北九州

他都市にはない交通システムを導入しています。今後は地域の方との共同イベントを企画するなどより多くの方に知っていただけるような活動に力を入れていきたいです。

「シティバイク」「JOYINT門司港」について詳細はコチラ
↓↓↓↓
タウンモバイルネットワーク北九州
TEL 093-531-2200
http://www.npo-ktmn.com/

タナダ ユキ

「タナダ ユキ」(映画監督)
75北九州市出身。主な監督作品に「タカダワタル」(04)「月とチェリー」(04)「赤い文化住宅の初子」(原作:松田洋子/07)「百万円と舌虫女」(08)等。脚本作品に「さくらん」(監督:徳川美花/07)。小説に「ロマンスドール」(09)他。監督作「ふがいない僕は空を見た」(原作:窪美澄、脚本:向井康介)が4月21日DVD発売。公式サイトhttp://www.fugainaiboku.com
監督最新作「四十九日のレシビ」(原作:伊吹有喜、脚本:黒沢久子、主演:永作博美)が13年秋全国公開予定。また、北九州を舞台にした新作小説「復讐」が13年4月刊行。

三三三雑記

「思いがけず『北斗の拳』再放送を観たこと」
子供の頃見ていたアニメで好きな作品はいくつかありますが、その一つが『北斗の拳』でした。登場人物の中でもとりわけ南斗水鳥拳のレイのファンで、その鮮やかな敵の倒し方に極められた美すら感じ、今でも仕事で精神的な闘いを強いられる時、喋ることが不得手な私は「嗚呼、拳は無理でも鮮やかな言葉で、そう、南斗水鳥拳のレイのように、相手が己を切られていることにすら一瞬気づかないほど華麗かつ優美な言葉で黙らせてみたい…」と思うことがあるのでした。

そんなレイのファンになった理由の一つに、レイを演じた声優、塩沢兼人さんの憂いと艶のある「声」は大いに影響していたと思います。ふと、塩沢さんは今どんな声をしていられているのか気になり調べたところ、残念ながら2000年に急逝。享年46才。知るのが遅過ぎではありますが、好きなアニメキャラクターを演じられた声優さんがお亡くなりになっていたという事実は少なからずショックでした。そしてふと思ったのです。普通に生きていると、あつけないほど、いつか会える、また会えると思ってい

た人と会えなくなることがあるなあ、と。そんな時残された者は思うのです。「死ぬなんて思わなかった」「会いたかった」「もっと沢山喋りたかった」。でもそれは、自分が生きている限り相手も死なないだろうというよくわからない傲慢さに対する言い訳に過ぎません。塩沢さんがお亡くなりになってしまったという事実にも、もしかしたら人の死に一つだけ、私にもわかる意味のようなものがあるのだとしたら、人は絶対に死ぬのだから、生きてるうちに会いたい人にくらい会っておいたほうがいいのかもよ、ってことかもしれないと思うのです。会おうが会うまいがきつと後悔するでしょう。だったら、会っておいたほうがその後悔はまだマシな気がするのです。芽吹きの季節だからこそ、かえってそんなことを思った春の再放送なのでした。

STAGE PREVIEW

「戯曲でどこまで遊べるか?」をモットーに、第一線の演出家が国内外の魅力的な戯曲を用いて、約1週間で創作を行う人気企画。役者は脚本を手に入れていることだけをルールにどんな演出もありえること、音楽は生演奏とのジョイントであることが特徴です。

第22弾には、舞台・ラジオ・映像など多彩なジャンルで活動を展開するノゾエ征爾(第56回岸田國士戯曲賞受賞)を、そして第23弾には、劇作家のみならず、俳優・小説家など幅広く活躍する前田司郎(第52回岸田國士戯曲賞受賞)を迎えてお贈りします。

出演者募集

締切:5/8必着

北九州芸術劇場
リーディングセッションvol.22
ノゾエ征爾 演出作品

【演出】ノゾエ征爾(はえぎわ)
【オーディション】5/18(出)
【稽古】8/26(月)～8/30(金)
【公演】8/31(土)～9/2(月)
【会場】創造工房 ほか

出演者募集

締切:6/20必着

北九州芸術劇場
リーディングセッションvol.23
前田司郎 演出作品

【演出】前田司郎(五反田園)
【オーディション】6/30(日)
【稽古】10/7(月)～10/11(金)
【公演】10/12(土)～10/14(月・祝)
【会場】創造工房 ほか

公演情報

北九州芸術劇場
リーディングセッションvol.22
ノゾエ征爾 演出作品

国内外の魅力的な戯曲を、今演劇界で最も旬な演出家による演出で楽しむ事ができるリーディングセッション。第22弾には、ユーモア溢れる独自の視点で、役者や空間を活かす豊かな演出が魅力的なノゾエ征爾を迎えます。

小劇場	8/31	9/1	9/2
14:00	●	●	●
18:00	★		

★アフタートークあり

○演出 ノゾエ征爾(はえぎわ)
○出演 オーディション選抜メンバー
●¥1500 *日時指定・全席自由・当座共通

演劇力フェはじめました

観劇後、美味しいお茶&スイーツと共に、演出家と交えてゆるりとおしゃべりを楽しみませんか?
【日 時】9/2(月)14:00の回終演後、1時間程度
【対 象】劇場チケットクラブ会員で当日のチケットをお持ちの方(先着10名)
【申込方法】会員先行受付時、一般発売後は劇場プレイガイドまたは電話にて

◎会員先行 6/29(土) >>>P.09 ◎一般発売 7/7(日)

ストリッパー物語

過ぎ去った夢、上手くいかない人生。そんな日々を支えるさざやかな光。筑豊出身のつかこうへい、様々な境遇を抱えた人々の泥臭い生き様に、独自のリアリズムで人間の深層をえぐり出すボツドール・三浦大輔が挑みます。

中劇場	8/3	8/4
13:00	●	●
18:00	●	●

○作 つかこうへい
○演出 三浦大輔
●一般¥5500、ユース¥3000
*ユースは、24歳以下・要身分証提示・枚数限定・劇場のみ取扱

◎会員先行 5/18(土) >>>P.09 ◎一般発売 5/26(日)

07

INFORMATION

お問合せ 財団音楽事業課：TEL.093-663-6661 (9:00～18:00/土日祝休) 響ホール：TEL.093-662-4010

お問合せ 北九州芸術劇場：TEL.093-562-2655 (10:00～20:00)

財団音楽事業課主催公演チケット取扱		
	TEL.093-663-6661	9:00～18:00 土日祝休
	北九州市八幡東区平野 1-1-1 国際村交流センター	9:00～18:00
	北九州市小倉北区室町 1-1-1 11 リバーウォーク北九州5F	10:00～19:00
その他プレイガイド	●チケットぴあ 〇TEL.0570-02-9111 ●ローソンチケット 〇TEL.0570-000-777	

北九州芸術劇場主催公演チケット取扱		
	北九州芸術劇場	携帯サイト
	北九州市小倉北区室町 1-1-1 11 リバーウォーク北九州5F	10:00～19:00
その他プレイガイド	●チケットぴあ 〇TEL.0570-02-9111 ●ローソンチケット 〇TEL.0570-000-777	

ひびき音楽友の会

【お問合せ】TEL.093-663-6661 (9:00～18:00/土日祝休)

【入会金】¥500 【年会費】¥1000 【有効期限】入会年度の3月31日まで

【特 典】●チケットの割引(1割引)購入ができます!

●対象コンサートチケットを1コンサートにつき2枚まで

●チケットの先行予約購入ができます!

●コンサート情報などの無料送付!

●対象コンサートの案内をはじめ、年4回発行の情報誌「Q」など各種情報を無料でお届けします

【会員特典対象コンサートとは】

●財団音楽事業課主催のコンサートで指定するもの
●北九州国際音楽祭の有料コンサートで指定するもの(ただし、先行予約購入の特典は適用不可)

財団音楽事業課主催 チケットの先行予約・割引購入の方法

●お電話でのご予約

①希望公演の先行予約日を確認のうえ、財団音楽事業課へ電話をかける
②会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をスタッフに伝える
③チケットの取付方法(窓口or郵送)を選ぶ
●ご予約後の変更・キャンセルはできません

窓口で

以下の窓口で代金と引き換えに引取

①響ホール管理事務室(9:00～18:00) 国際村交流センター内
②北九州芸術劇場プレイガイド(10:00～19:00) リバーウォーク北九州5F

郵送で

郵便局にて代金入金後、チケットを郵送
●払込手数料、送料はお客様負担となります

〈財団音楽事業課〉

TEL.093-663-6661 9:00～18:00
●発売開始は10:00～18:00/土日祝休

●窓口で直接ご購入

上記①②のいずれかの窓口で直接お求めください

北九州国際音楽祭の対象コンサートの購入方法等については、
同事務局(TEL.093-663-6667/9:00～17:00/土日祝休)へ直接お問合せください。

北九州芸術劇場チケットクラブ

【お問合せ】TEL.093-562-8435 (10:00～18:00)

【入会特典】

●チケットの先行予約購入ができます!

先行予約方法は電話先行とインターネット先行の2種類!

●北九州芸術劇場が指定する主催・提携公演のみご予約できます
●先行販売枚数には限りがあり、ご予約いただけない場合があります
●すべて良い席とは限りませんので予めご了承ください
●ご予約後の変更・キャンセルはできません

●積立ポイントでチケットを割引購入ができます

●購入金額の5%相当のポイントがつかえます
●1ポイント1円とし、100ポイント単位で次回購入より使えます
●北九州芸術劇場が指定する公演が対象となります
●1公演につきチケット4枚分までポイントがつかえます

●情報誌「Q」を年4回お届けします

●北九州芸術劇場と響ホールの情報誌「Q」を年4回(3月、6月、9月、12月下旬)にお届けします

●協賛店での割引サービスを受けられます

●チケットクラブのカードをご提示いただく、
チケットクラブ協賛店でお得なサービスが受けられます

【会 費】¥500 入会金なし

【有効期限】入会日から2年後の同月末日まで

【入会方法】

■窓 口……北九州芸術劇場プレイガイド(10:00～19:00)
[北九州市小倉北区室町 1-1-1 11 リバーウォーク北九州 5F]
■電 話……TEL.093-562-8435 (10:00～18:00)

先行予約対象公演			
対 象 公 演		先行予約日	
ハイバイ 10周年記念ツアー「て」	≫ P.04へ	3/30(土)	
ナイロン100C 40th SESSION「わが闘」	≫ P.05へ	5/11(土)	
LIVE POTSUNEN 2013「P+」	≫ P.05へ	4/6(土)	
月猫えほん音楽会2013	≫ P.06へ	5/18(土)	
スティックマン "Stick Man" Theater salt + pfeffer	≫ P.06へ	5/11(土)	
ストリップー物語	≫ P.07へ	5/18(土)	
ウィンド～風～ "Wind" Theatre Madam Bach	≫ P.06へ	5/11(土)	
北九州芸術劇場リーディングセッションvol.22 ノゾエ征爾 演出作品	≫ P.07へ	6/29(土)	

先 行 予 約 方 法

一般発売前の各「先行予約日(10:00～17:00)」に電話・WEB・携帯サイトからお申込みください
WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要となります。利用登録は先行予約前までにお済ませください

電話予約	WEB予約	携帯サイト
TEL.0570-099-990		
●オペレーターのガイダンスにしたがってご予約ください		
北九州芸術劇場		
http://yjk.kicpac.com/kicpac-mv/		

STAGE PREVIEW について

●特に表記のない場合は、(全席指定) [未就学児入場不可] [当日¥500 増] [劇場:開場は開演の30分前]
[響:開場は開演の1時間前]です。●公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。●託児
あり/有料・要予約(フリーダイヤル0120-400-829/TEL.093-882-5063、9:00～19:00 受付)
●購入されたチケットの取替・変更・キャンセルはできませんのでご了承ください。●車椅子のご来場をご
希望の方は事前にお問合せください。

当日 朝10時に 当日券が予約できるようになります!!

これまでお仕事などで観劇予定が立てづらかった方に朗報です!北九州芸術劇場
では当日券のオンライン予約受付を開始します。公演当日の朝10～11時に予
約して、開演20分前までにチケットを引き換えるだけ!ぜひご利用ください。

【開始時期】2013 年4月～
【対象公演】北九州芸術劇場・主催公演(一部対象外の公演もございます)
【受付方法】劇場オンラインチケットのみ
【引換場所】北九州芸術劇場プレイガイド
【お問合せ】093-562-2655

お得なグループ観劇受付中♪

10名さま以上のグループであれば、一般発売日前でもチ
ケット予約が可能です!家族・お友達を誘って、ひと足早くチ
ケットを入手してみませんか?

【対象公演】北九州芸術劇場・主催公演(一部対象外の公演もございます)
【お問合せ】093-562-2520

北九州芸術劇場 公式ツイッター
http://twitter.com/kicpac
公演情報や当日音楽祭情報ほか、日々さまざまな劇場情報を発信中。

STAGE PREVIEW

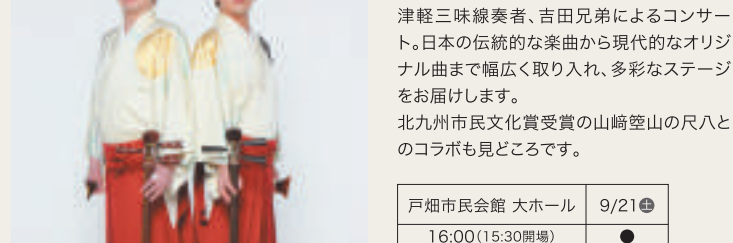
響ホール20thシリーズ
プラス・ヘキサゴン



響ホール	9/8㊥
15:00	●

◎会員先行 6/11㊥ >>P.09へ ◎一般発売 6/18㊥

吉田兄弟コンサート



〇出演 吉田兄弟(津軽三味線)
山崎望山(尺八) ほか

●¥5000

■お問合せ
財団音楽事業課 TEL.093-562-3611

◎会員先行 6/20㊥ >>P.09へ ◎一般発売 6/27㊥

第37回 北九州少年少女合唱祭

歌の大好きな少年少女たちの合唱の祭典。北九州少年少女合
唱連盟に加盟している団体が一堂に会し、心を合わせて純粋
な歌声と豊かなハーモニーを披露します。

戸畑市民会館 大ホール	7/7㊥
13:00(15:30開場)予定	●

●入場無料 ●全席自由 ●託児なし

■お問合せ
財団音楽事業課 TEL.093-562-3611

Q program
CALENDAR
456

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

4 APRIL

2 小劇場
柳亭燕路の落語会
国 北九州子ども劇場小倉南ブロック 093-961-9176
●19:00開演
●全席自由|¥2000 ●当日¥500増 ●小学生以下入場不可

6 中劇場
Mr.JIMMY 小倉公演
国 LIVE bar CRYBABY 090-8229-1031(両後席)
●17:30開演 ●全席自由|¥4000 ●当日¥500増

6.7 小劇場
スマイルライブ(大)
国 Japan Music Network 093-511-8227(下川)
●12:00開演 ●全席自由|有ルスタンディング|¥1000

7 大ホール
市制50周年記念
北九州邦友会名流演日本舞踊公演
国 北九州邦友会 093-961-0223
●11:00開演 ●全席自由|¥4000

7 中劇場
平成25年度自閉症啓発デーイベント
「海洋天堂」上映会
国 北九州市民発達障害者支援センター 093-922-5523
●13:00開演 ●全席自由|無料

12 小劇場
再興第97回院展
美術講演会「院展の作品について」
国 北九州立美術館分館 093-562-3215
●11:00開演 ●全席自由|無料

13.14 小劇場
3軒茶屋人會
「フライタル」 >>P.02へ
国 北九州カッパ座の会 070-6801-8222
●13:30開演、14:15開演
●全席指定|¥5000 ●当日¥500増 ●未就学児入場不可

14 大ホール
劇団カッパ座公演「ねこときんぎょ」
国 北九州カッパ座の会 070-6801-8222
●10:30開演、13:30開演
●全席自由|大人¥1500、子ども(3歳～小学生)¥1000
●当日各¥500増

20.21 小劇場
マシーン日記 >>P.02へ
国 北九州カッパ座の会 070-6801-8222
●20:18:00開演、21:15:00開演
●全席指定|一般¥5000
ユース(24歳以下・要身分証明・枚数限定・劇場のみ取扱い)¥3000
●当日各¥500増 ●未就学児入場不可

21 小劇場
二胡とピアノのコンサート
国 日中友好協会北九州協議会 090-6892-7715(鹿屋)
●14:00開演 ●全席自由|¥2000

29 大ホール
北九州市小倉少年少女合唱団 第46回定期演奏会
国 北九州市小倉少年少女合唱団 093-962-3126
090-3463-5368(高山旗場)
●15:00開演 ●全席自由|一般¥1000

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

21 小劇場
二胡とピアノのコンサート
国 日中友好協会北九州協議会 090-6892-7715(鹿屋)
●14:00開演 ●全席自由|¥2000

29 大ホール
北九州市小倉少年少女合唱団 第46回定期演奏会
国 北九州市小倉少年少女合唱団 093-962-3126
090-3463-5368(高山旗場)
●15:00開演 ●全席自由|一般¥1000

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

5 MAY

4.5 中劇場
シティボーイズミックスPRESENTS
「西瓜割の棒、あなたたちの春に、
の下のではじめる準備を」 >>P.02へ
国 劇場
●4:30開演、14:00開演、18:00開演、5:00開演、14:00開演
●全席指定|一般¥7000
ユース(24歳以下・要身分証明・枚数限定・劇場のみ取扱い)¥3500
●当日各¥500増 ●未就学児入場不可

5 大ホール
第52回九州・山口医科大学 体育大会 観音音楽部門
国 産業医科大学 観音音楽部 080-5120-8803(藤井)
●10:30開演 ●全席自由|無料

7 大ホール
平成25年度小倉北区・南区合同戦没者追悼式
国 北九州市小倉北区役所 戦没者追悼式 広瀬公輔
093-582-3339(小倉)
●13:30開演(12:00開場) ●全席自由|無料

11 大ホール
北九州子ども劇場 5月高学年部例会
「CUSTOM JAZZ LIVE」
国 北九州子ども劇場 093-884-3834
●19:00開演
●会費 ●子ども劇場会員でない方はお問合せください

11 中劇場
第9回北九州臨客中公開セミナー
国 北九州臨客中公開セミナー 093-521-3931(神楽)
●13:30開演(12:30開場) ●全席自由|無料

11.12 小劇場
シタラホスチアアッププログラム 参加団体公演
「パカポ座 第2回公演「見晴るかす金風花」
国 北九州市小倉北区役所 戦没者追悼式 広瀬公輔
090-5382-6490(馬島)
●11:15:00開演、19:00開演、12:15:00開演
●全席自由|¥2000

12 大ホール
小島実恵
12年間「24回リサリタルシリーズ「音の旅」
国 音楽の会事務局 080-3972-3789(大田)
●17:30開演 ●全席自由|¥4000 ●当日¥500増

12 中劇場
スマイルライブ(大)
国 Japan Music Network 093-511-8227(下川)
●12:00開演 ●全席自由|有ルスタンディング|¥1000

12 中劇場
市制50周年記念
北九州邦友会名流演日本舞踊公演
国 北九州邦友会 093-961-0223
●11:00開演 ●全席自由|¥4000

12 中劇場
平成25年度自閉症啓発デーイベント
「海洋天堂」上映会
国 北九州市民発達障害者支援センター 093-922-5523
●13:00開演 ●全席自由|無料

12 中劇場
再興第97回院展
美術講演会「院展の作品について」
国 北九州立美術館分館 093-562-3215
●11:00開演 ●全席自由|無料

13.14 小劇場
3軒茶屋人會
「フライタル」 >>P.02へ
国 北九州カッパ座の会 070-6801-8222
●13:30開演、14:15開演
●全席指定|¥5000 ●当日¥500増 ●未就学児入場不可

14 大ホール
劇団カッパ座公演「ねこときんぎょ」
国 北九州カッパ座の会 070-6801-8222
●10:30開演、13:30開演
●全席自由|大人¥1500、子ども(3歳～小学生)¥1000
●当日各¥500増

20.21 小劇場
マシーン日記 >>P.02へ
国 北九州カッパ座の会 070-6801-8222
●20:18:00開演、21:15:00開演
●全席指定|一般¥5000
ユース(24歳以下・要身分証明・枚数限定・劇場のみ取扱い)¥3000
●当日各¥500増 ●未就学児入場不可

21 小劇場
二胡とピアノのコンサート
国 日中友好協会北九州協議会 090-6892-7715(鹿屋)
●14:00開演 ●全席自由|¥2000

29 大ホール
北九州市小倉少年少女合唱団 第46回定期演奏会
国 北九州市小倉少年少女合唱団 093-962-3126
090-3463-5368(高山旗場)
●15:00開演 ●全席自由|一般¥1000

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国 市制50周年記念 家族対抗歌のラブラビ事務局
0120-05-9933(土・日・祝祭日10:00～18:00)
●15:00開演
●全席自由|無料(要事前応募)

29 中劇場
北九州市制50周年記念
J-COM×歌謡ポップスチャンネル
家族対抗歌のラブラビ
国

平成25年度 年間スケジュール	
	2013.3.1
響ホール20thシリーズ 第81回 日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州 ○4/20(土) ○響ホール	
響ホール20thシリーズ 日医工 presents 葉加瀬太郎 クラシックシアターⅢ supported by Iwatani ○5/9(木) ○響ホール	
響ホール20thシリーズ 中村紘子ピアノリサイタル ○6/8(土) ○響ホール	
第37回北九州少年少女合唱祭 ○7/7(日) ○戸畑市民会館大ホール	
響ホール20thシリーズ 石田純一&熊本マリ「作曲家のラブレター」 ○7/14(日) ○響ホール	
響ホール20thシリーズ Concert for KIDS ～0才からのクラシック～ ○8/25(日) ○響ホール	
北九州市ジュニアオーケストラ 第31回定期演奏会 ○9/1(日) ○アルモニーサンク北九州ソレイユホール	
響ホール20thシリーズ プラス・ヘキサゴン ○9/8(日) ○響ホール	
吉田兄弟コンサート ○9/21(土) ○戸畑市民会館大ホール	
2013 北九州国際音楽祭 ○10/6(日)～11/23(土・祝) ○響ホール ほか	
東京オペラシティリサイタルシリーズ B→C 田中香織 クラリネットリサイタル ○11/2(土) ○響ホール	
北九州市少年少女合唱団 第39回定期演奏会 ○12/15(日) ○響ホール	
北九州国際音楽祭×響ホール クリスマス ガラ・コンサート ～北九州市民文化賞・奨励賞受賞者を迎えて～ ○12/21(土) ○響ホール	
子どもたちのためのレクチャーコンサート ○1/19(日) ○響ホール	
響ホール20thシリーズ KIRIN presents Best of Les Frères ～ベスト オブレ・フレール～ ○1/26(日) ○響ホール	
高嶋ちさ子ヴァイオリンコンサート ○2/15(土) ○戸畑市民会館大ホール	
響ホール20thシリーズ 仲道郁代(フォルテピアノ) with 響ホール室内合奏団 ○2/23(日) ○響ホール	
第37回北九州市レディースコーラスフェスティバル ○3/2(日) ○響ホール	
合唱組曲「北九州」演奏会 ○3/9(日) ○アルモニーサンク北九州ソレイユホール	
北九州市ジュニアオーケストラ 第17回チャリティースプリングコンサート ○3/30(日) ○北九州芸術劇場大ホール	

10



© 堀田力丸

〔裏面から続く〕

やがて外貨が自由化されると日本は急速に経済大国となり、日本人はどんどん外国へ行くようになりました。それと入れ替わりに多種多様な音楽が日本へ流入し、その頃、全国で次々とコンサートホールが建てられていったのです。

ピアニストは体力勝負。
日頃のケアと癒やしが肝心です。

— 50年以上も弾き続けてこられたピアノは、中村さんにとってどんな存在ですか？

楽器はほかにもたくさんあるのに、なぜだか「私はピアノで良かった」と、つくづく思うのです。ただただピアノが好き。外出先でB.G.M.にピアノが聴こえてくると、「ああ、ピアノっていいなあ」なんて思うことも(笑)。生まれた時から体に手や指があるのと同じ感覚なんですね、私には。その一方で、ピアノは“当たり前ではないもの”でもあります。だから50年以上も弾き続けてこられたのだと思います。私たちの体は毎日微妙に変化しますよね。その体を使ってピアノを弾くわけですから、鍵盤に向かうたび何かが違う。料理だって毎回同じには出来ないでしょう？それに、幸か不幸かピアノには一生かかって弾ききれないほどの大曲・名曲・難曲が山ほどあります。だ

からピアニストは常に頑張らなければいけないし、勉強を続けることを求められる存在。いくつになっても受験生の気分です(笑)。ピアノはとにかく体力が要るんですよ。私は、ピアニストは筋肉労働者だと思っていますから、一日5〜6時間も弾いた時は、なるべくその日のうちに疲労を取るように心がけています。演奏会が続く時は、ほぼ毎日スポーツマッサージへ行きますね。巨人軍のトレーナーだった方に40年くらいケアしてもらっていますが、ピアニストの故障はピッチャーと似ているのだとか。それから、ストレス解消や息抜きには愛犬の散歩が一番。広い芝生のある公園で、いつも1時間ほど愛犬と散歩します。そこは空気もいいし、海辺で心地良いし、晴れた日は富士山も見えて。爽やかな陽射しを浴びていると、「これでまた生き延びた」って(笑)。今は愛犬が何よりの健康法です。

とんでもない才能の持ち主や
自分の知らない曲に出会える。
それがコンクールの楽しさです。

—中村さんは、数々のコンクール審査員も務めてこられましたが、若手の演奏家に触発されることもありますか？

脳生理学の観点から見ても、音楽は若い

また、1982年以来、数多くの国際コンクールの審査員を歴任し、その体験に基づく最初の著書『チャイコフスキー・コンクール』は、第20回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。このほか、「難民を助ける会」や日本赤十字社などを通じてのヴォランティア活動、日本における対人地雷廃絶運動にも積極的な役割を果たした。これら長年の活動に対して、日本芸術院賞・恩賜賞、紫綬褒章などを受けている。ピアニストとしての国際的受賞も多く、その活躍により外務大臣表彰を受賞。2013年も、35回目となる東京交響楽団とのニューイヤーコンサートに始まり、リサイタルや各オーケストラとの競演など意欲的に活動を続けている。



響ホール
20thシリーズ

「響ホール20thシリーズ」とは…

クラシック音楽専用ホールとして誕生した響ホールは、2013年7月に開館20周年を迎える。そして、今年2月に市制50周年を迎えた北九州市。これらを記念して響ホールのステージをバラエティ豊かなアーティストが彩る、名付けて「響ホール20thシリーズ」。

このシリーズでは、クラシック音楽ファンはもちろんのこと、小さなお子さまやクラシック音楽以外の音楽ファンの方まで、多くの皆さまに心から楽しんでいただくことのできる、幅広いラインナップを揃えている。

※ラインナップ詳細は、1Op.の年間スケジュールをご覧ください。

ほど才能が花開く分野なので、若手の演奏家には私もいい刺激を受けます。コンクールでは優れた才能に出会うこともありますし、自分の知らない曲にも出合えます。新しいレパートリーのハンティングの場にもなりますね(笑)。一方、日本のクラシック界は今、ハード面でもソフト面でも成熟してきた状態と言えるでしょう。1970年代から80年代、多くの日本人が西欧へ音楽留学に行ったものの、それで必ずしもプロのピアニストになれるわけではない、と気付いた世代が親となり、今の子ども世代は、切磋琢磨してプロになろうと情熱を燃やす人が減っているのではないのでしょうか。本場ヨーロッパでもクラシックの世界は狭まっていますから、若手の演奏家には厳しい時代を迎えていると思います。けれども、そういう時代にあっても、東京で一日に開かれるクラシック音楽会の数は、ニューヨークやロンドンを抜いています。日本は演奏家のレベルも確実に向上し、聴き手も第一級に成長しました。ピアノも、日本の素晴らしい調律師により、よく調整されています。日本のクラシック界はレベルの高い恵まれた環境なんですよ。

最高の響きを有するホールで、
全身が音に包まれる心地良さを。

—響ホールも20周年を迎えますが、ホールとしての印象はいかがですか？

名前のとおり音の響きが最高に素晴らしいと思います。全国にホールが誕生した頃は多目的ホールしか無く、“音”は“音響”ではありませんでした。ですから、響ホールのようなクラシック音楽専用ホールが造られた当初は、みんな音の響きに慣れず、「音がワンワンする」と言われたものです。でも、音楽は耳で聴くだけでなく、空気の振動で伝わる皮膚感覚まで五感で楽しむもの。全身が音の響きに包まれる心地良さを知ったら、きっともう多目的ホールでは物足りないと思いますよ。また、響ホールはお客様との距離もちょうど良いですね。これもコンサートホールには大切な要素です。

—中村さんの演奏を心待ちにしている北九州のファンの皆さんへメッセージを。

北九州の皆様、いつも演奏会へお越しくださり、ありがとうございます。常連の方も大勢いらっしゃるの、響ホールといえ、その方々のお顔が目に見え、嬉しく感じます。3年ぶりにお会いできること、響ホールで演奏できることを、私もとても楽しみにしています。6月8日にお会いしましょう。

STAGE PREVIEW

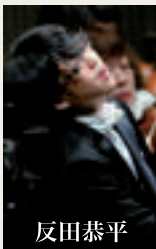
響ホール

響ホール20thシリーズ

第81回 日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州



藤木大地



反田恭平



務川慧悟



会田莉凡



川上一道



篠崎 孝

若手音楽家の登竜門として名高い「日本音楽コンクール」の各部門の優勝者が響ホールに勢ぞろいします。響ホール開館20周年事業のオープニングを飾るにふさわしい、素晴らしい演奏をお楽しみください。

響ホール	4/20
14:30	●

●料金 一般¥2000
U-25¥1000 *全席自由
*U-25…1987年以降生まれ全て対象、要証明

○出演 藤木大地(カウンターテナー)
反田恭平(ピアノ)
務川慧悟(ピアノ)
会田莉凡(ヴァイオリン)
川上一道(クラリネット)
篠崎 孝(トランペット)

◎好評発売中

響ホール20thシリーズ

日医工 presents 葉加瀬太郎 クラシックシアターⅢ supported by Iwatani



TBS『情熱大陸』のテーマ音楽「情熱大陸」「Etupirka」や、NHK連続テレビ小説『てっぺん』のオープニングテーマ「ひまわり」などで知られるヴァイオリニスト 葉加瀬太郎が、ついに響ホールに登場します！葉加瀬太郎が提案する、新たなスタイルのクラシックコンサートをお楽しみください。

響ホール	5/9
19:00	●

○出演 葉加瀬太郎(ヴァイオリン) ほか
○曲目 J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番 二短調 BWV1004より「シャコンヌ」
ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調 Op.108
葉加瀬太郎:WITH ONE WISH ほか

●料金 ¥7000

◎残席わずか

人まち結ぶ、 響ホールの情報誌「Q」

◎発行：(財)北九州市芸術文化振興財団
◎響ホール
北九州市八幡東区平野 1-1-1 国際村交流センター内
TEL.093-662-4010 FAX.093-662-0100
<http://www.kicpac.org/hibiki>

Q
40
vol. SPRING
2013

20th 響ホール
20th シリーズ

中村絃子 ピアノリサイタル

その指先から紡ぎ出される、
やわらかくも力強い音色に酔いしれる至福のとき—。
トップアーティストとして、また、一人の人間として
私たちを惹きつけてやまない中村絃子の魅力。



©Hiroshi Takaoka

HIROKO NAKAMURA

Special
Interview

中村絃子 スペシャルインタビュー

「響ホール20thシリーズ」の一環として、日本を代表するピアニスト・中村絃子が再び響ホールに登場する。2009年にはデビュー50周年の節目を迎え、今なお第一線で輝き続ける中村さん。その尽きない情熱とパワーの源、自身の軌跡、6月開催のリサイタルなどについて語っていただいた。

取材・文：塩出 桂子

才能と努力、そして何よりも
幸運に恵まれた50年。

— 20周年を迎える響ホールで3年ぶりのリサイタルとなりますね。

響ホールではこれまで11回演奏していますが、前回は2010年、私のデビュー 50周年のときでした。節目を迎えて振り返ると、プロの演奏家として50年以上も続けてこれたのはとても幸せなことだと感じます。常々思うのですが、一人の人間が何かを達成するためには3つのものが必要です。一つ目は才能。二つ目は努力。そして何よりも幸運。才能と努力だけあっても、幸運

が無ければ大成はできません。ですから、私は本当に幸運に恵まれていたと思います。時代の巡り合わせも幸いで、日本の高度成長と重なるように私も成長していくことができました。というのも、私がデビューリサイタルを開いた上野の東京文化会館はまだ開館1年目で、これが日本初の本格的なコンサートホールだったのです。当時は、クラシックの演奏会も、音楽留学する日本人も、今ほど多くありませんでした。そのため、今ピアノを習っている子なら弾けるような作品を当時の私が弾くだけで、評論家からお褒めの言葉をいただいたり(笑)。そういう時代に生まれたことも幸運でした。

音楽は楽しんでいいものだと
分かった時は衝撃的でした。

—そもそも西洋の音楽であるクラシック。
日本では、どのように広まったのですか？

明治時代にクラシック音楽が入ってきってから、日本人はみんな西洋に憧れを抱き、それまで聴いたこともないベートーヴェンを語り始めました。けれども、明治・大正生まれの先生方はピアノの教え方も弾き方も分からないから、邦楽界で受け継がれてきた精神論で生徒を教えようとしたのです。先生の指導はとにかく厳格でしたし、生徒はその教えを畏れ多

くいただくもの。当時は音楽を楽しむなんて“けしからん”こと、つまり不謹慎で生意気なことだったのです。私もジュリアード音楽院に留学して初めて「音楽は楽しんでいいもの」と知り、天地がひっくり返ったような衝撃を受けました。それまでの私にとって、音楽は厳しく辛いものでしたから。また国内でも、そういった概念が、1964年の東京オリンピックと1970年の大阪万博をきっかけに崩れました。日本はお金のない敗戦国から脱却し、世界に通用する先進国を目指して、発展のエネルギーにあふれた“新生日本”を海外にアピールしたのです。

(11p.へ続く)